

新半田病院アクセス道路は半田市議会と協力し、行政と協議を進める事が必要。

請願

不採択 町道矢高横川線 (宮津地区)に 関する請願書

請願者代表 篠原 正典
紹介議員 竹内 強

請願事項

信号設置がなされるまで町道矢高横川線(宮津地区)を開通させず、車両通行止めのままにして下さい。

反対討論

山本 恭久議員

信号機設置で、必ず安全が確保できるとは限らない。

また、信号機を管轄し、判断するのは公安委員会、阿久比町ではない。

利用する人達の安全・安心を確保し開通するた

め町は、追加の安全対策と併せて、通学路などの変更を検討している。

賛成討論

竹内 強議員

請願の本意は、交差点を利用する児童、生徒、お年寄りの方々の安全を確保すること、町当局も住民の皆さんと一緒に県への「信号機設置の要求」を強く訴え続けることである。

これまでの町の対応は不誠実で、町民の命と健康、財産を守るといふ本来の地方自治を大きく逸脱している。

反対討論

竹内 卓美議員

用地問題で完成できていなかった箇所が、地権者との合意によりできた道路である。心待ちにしていた町民も多い。

信号機が設置できないため安全対策に不安があるのも理解するが、議会

が通行止めのまま町民に使わせない事は認められない。

反対討論

山本 和俊議員

議会には、予算が適切に執行されているか否かを監視する責務がある。議会が認めた道路を、今度は、議会が使用させないという判断を下すには、それなりの説得材料が必要。

これまでの議論を総合的に鑑みた上で、本請願には反対する。



採択

新型コロナウイルス感染症対策の強化についての意見書

提出者 山本恭久議員

緊急質問

「広報あぐい」の掲載記事に関して

渡辺 功議員

問 当初予算議決前の3月15日号広報に、「町税などのコンビニ収納開始」とPR掲載されている。

議会運営委員会の委員長として非常に困惑すると同時に、議会軽視と言わざるを得ない。町側の真意を問う。

答 【総務部長】 コンビニ収納の実施については、議員各位に何度も丁寧に説明し、ご理解いただいていると判断しているので、議会軽視にはあたらないと考える。住民に周知する一番よいタイミングとして、3月15日号に掲載させていただいたので、ご理解いただきたい。

議員研修

1月15日に東部知多クリーンセンターエコリで議員研修を行いました。概要説明を受け、処理の現場の見学をいたしました。ごみ減量化推進のため、努力をしていくことを再確認しました。



ごみ処理の現状を学ぶ



ごみクレーン操作室